

きいめえさん通信

第9号

ヤギさん紀の川除草隊 延長戦!

10月24日から12月24日までの2ヶ月間、船戸出張所管内の岩出市宮の紀の川堤防川裏側でシーズン2となるヤギ除草の試行をしていました。

しかし、除草隊は建設機械の音が怖くて仕事が出来なかったため1月5日から、さらに2ヶ月の延長を決め、試行をしています。

除草面積はシーズン1の約4倍に拡大し、「ヤギさん紀の川除草隊」の活躍が期待されます…。



きいめえさん



シーズン2 これまでのおさらい

前半は、除草隊の「ツル性の植物から食べていく作戦」が功を奏し、作業は順調に進みました。しかし後半、除草エリアの目の前で突然始まった水路補修工事に驚いた除草隊は、戦意喪失。除草エリアの中でも工事現場から離れた上流側に逃げてしまったのでした。

その結果、工事現場に近い中流から下流エリアの除草は進まないまま、当初の予定であった試行期間の2ヶ月が過ぎてしまったのでした。

産休 & 新メンバー加入

年末までがんばってくれた除草隊の4頭のうちのリーダーのカゴ、ボーズの2頭が出産のため産休に入りました。それに伴い2頭のオスがメンバーに加わりました。シバヤギのホシと、トカラヤギのカゴやんです。新リーダーには体が一番大きいホシが就任しました。よろしくお願ひします。



【発行】

和歌山河川国道事務所
船戸出張所

☎ 073・477・1325



ふなトラ

おっかなびっくり逃走劇

下流エリアの作業効率を上げるため、12月15日に開始していた「お引越越し大作戦」で高さ70cmの区切りを設置しましたが、突然目の前で始まった工事に驚いた除草隊は、その区切りを飛び越え上流エリアへ逃げてしまいました。

そこで、延長戦開始時には、区切りの高さを90cmに上げてみました。

そして翌日現場に行ってみると、またも上流エリアで除草隊の姿を発見！除草隊はまた区切りを飛び越えていたのです。

今度こそはと、区切りの高さを140cmに上げ、ようやく区切りを飛び越えられないのを確認した…と思った矢先、体の小さいウメとシンディーが区切りの下を器用にぐぐり抜け、上流側に逃げてきたのです。

発想の転換ってやつね!



ふなトラ Jr.



一方下流側では、ホシとカゴやんの鳴き声がかけていました。体の大きな二頭は、立派な角が引掛かり出られなかったのです。

近畿地方整備局では、**除草コストの縮減**のための取り組みを**実施中!!**
堤防では点検のために年2回除草しています。この中で少しでもコスト縮減するため、刈草の腐葉土化や刈草ロール化に取り組んでいます。この場所では**ヤギ除草**のフィールド実験中。

腐葉土や刈草ロールの無料配布もしてるよ^^

苦渋の決断

下流に小屋を引っ越し、バリケードで区切って下流エリアを集中的に除草する作戦でしたが、予想外の工事の影響で除草隊が何度もバリケードを越えてしまったため、やむなく作戦の中止を決断しました。それに伴い、除草隊が柵内全域を自由に歩き回れるよう、バリケードの一部を開放しました。



季節の変化による影響



シーズン1は多くの草花が生い茂る初夏の試行でしたが、現在試行中のシーズン2は草花にとって厳しい冬の季節。それは除草隊にとっても厳しいことのようにです。除草隊が食べるよりも先に草が枯れていくのです。ヤギは過酷な環境にも強く、枯れ草も食べます。でも、やっぱり青葉のほうがいいのか、たくさん残る背の高い枯れ草より、芽吹き始めて間もない新芽ばかり食べているようです。



枯れ草を食べても大丈夫なの？

柵内に残っている枯れ草を、一旦草刈り機で切り倒しました。ここで刈草を集めて処分すれば費用がかかりますが、除草隊に食べてもらうため、刈草はそのままにしています。



下流側

刈草は、地面にそのままにしています。

S2 延長戦 シーズン2 メンバー紹介

1月の進捗状況

枯れ草を切り倒したことで、日々の進捗状況はわかりにくくなりましたが、除草隊は相変わらずマイペースに除草作業を進めていました。枯れ草の状況には変わりありませんが、これまでと同様に新芽を好んで食べているようです。今は大きな変化は見られませんが、暖かい春を迎える頃には、今の除草隊の活躍を実感できるのかもしれない。

地域とのつながり

除草隊がいる場所は、近くに公園があり地域の方の散歩コースになっています。いつも除草隊の様子を見守って下さる方々がいることで除草隊のみんなも安心して仕事をしています。

突然のひかり

1月29日、「ヤギの様子がおかしい」と連絡がありました。担当者が駆けつけると、それまで元気だったはずのホシが倒れていました。あまりにも突然のお別れでした。ホシ、いままでありがとう。



カゴやん (♂)
トカラヤギ
水色の角の飾り



ウメ (♀)
シバヤギ
角があり白の毛色



シンディー (♀)
トカラヤギ
ベージュの毛色



ホシ (♂)
シバヤギ
立派な角のリーダー

ヤギ除草について

ヤギ除草とは、ヤギに草を食べてもらって除草を食う、エコな除草法です。コストの縮減（刈る手間や処分の費用の削減）や、騒音や廃棄物・CO2の排出削減、癒やしの効果などが期待できます。そこで、ヤギ除草の効果を確認するため、前回に引き続き、試行（フィールド実験）しています。

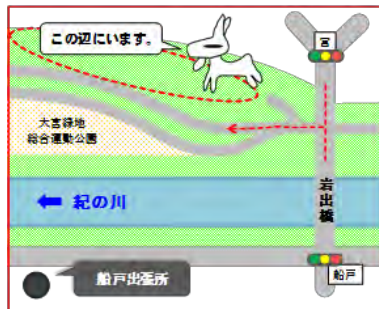


きいめえさん

お願い

ヤギを見に行くときは次のことに注意してください。

- エサを与えないでください
 - 人間の食べ物や紙を与えないでください
 - 柵の中に入らないでください
 - 柵を開けて逃がさないでください
 - 触らないでください
- ※防犯カメラ作動中です



▲ヤギのいる場所
岩出橋北詰の堤防を西に曲がって、少し進んだところへ。
※自転車道路のため車は入れない箇所です。

次号、3頭になった除草隊の元に

産休明けの彼女が帰ってくる?!